

# 静岡市立清水袖師小学校 6年生への海難防止講習会

静岡市立清水袖師小学校にて、海難防止講習会「海を知ろう！楽しく安全に遊ぶために」を実施しました。

同講習会は、袖師小学校から、「夏休みを前にした子どもたちに、海の安全について教えてほしい」と依頼を受けたもので、当部職員3名が、海で悲惨な事故に遭わないために大切なことを、熱意を持って子どもたちに伝えました。



# 海を知ろう！！楽しく安全に遊ぶために

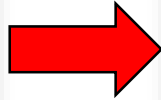
海の危険について～正しい知識を身につけよう～



## 一発大波(いっぱつおおなみ)



天気予報で「今日の波の高さは1メートルです」と言っているときでも、その波の10波に1波は、1.3倍、100波に1波は1.6倍、**1000波に1波は2.0倍の高さの波がやってきます。**このような、とつぜんの大波のことを「一発大波」といい、海岸で遊ぶ時は、特に注意しましょう。



ここなら波が来ないから大丈夫と思っていても・・・

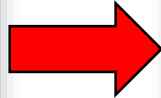
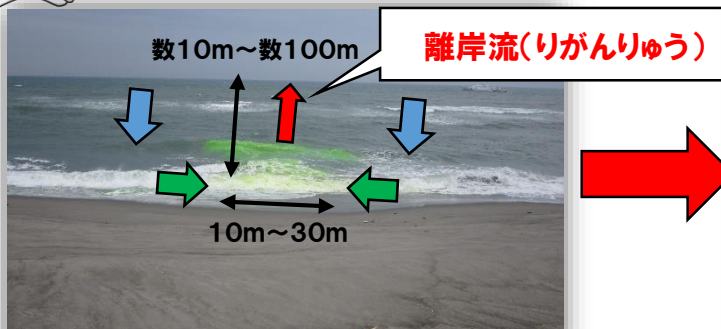
**一発大波に気をつけて！！**



## 離岸流(りがんりゅう)



海岸に発生する、**沖に向かう速い流れ**のことを「離岸流(りがんりゅう)」といいます。オリンピック選手でも、離岸流(りがんりゅう)に逆らって泳ぐことはむずかしいと言われ、一度この流れにまきこまれてしまうと、**あっという間に、遠くに流されてしまいます。**



海岸に打ち寄せた波は、横に流れたあと、**沖にもどっていきます**

離岸流(りがんりゅう)には逆らわず**海岸と平行に泳いで、抜け出しましょう**



## プールとは違う環境



泳げる人も、泳げない人も、海ではパニックになり、**おぼれてしまう**ことがあります。パニックになってしまう理由は、次のようなことがあげられます。

泳いでいるときに、足をついて立とうとしたけど、**急に深くなっていて、足が届かなかった。**

泳いでいるときに、息つきをしようと顔をあげたら、**いきなり波がきて、海水を飲んでしまった。**

釣りをしていたら、**海に落ちてしまった。**  
釣りをしていたら、**一発大波に流されてしまった。**



パニックになると、たくさん海水を飲み込んでしまい、**体がしずんでいきます。**



おぼれてしまうことを防ぐには、**海に浮きつづけることが大切です！**

## 海で楽しく遊ぶため～自分の命を自分で守る～

海で遊びたい！海で泳ぎたい！というときは、**一発大波**や**離岸流(りがりりゅう)**といった、「海の危険」にあわないために、次のことを守りましょう！！

### 管理された場所で遊ぶ！



- ・海で泳ぐときは、遊泳区域がロープ等で区切られていて、監視員(かんしいん)がいる場所で泳ぎましょう。
- ・管理された場所であっても、**絶対に一人では海に入らない**ようにしましょう。

### ライフジャケットの着用！



海に近づくと、海で泳ぐときは、もしものとき**におぼれてしまうことを防ぐため**、ライフジャケットを着用しましょう！！

**ライフジャケット**は、「もしものとき」にみんなの命を守ってくれます！

## 海で助けを求めている人を見つけたときは・・・



### 118番への通報(つうほう)



海で助けてほしいとき、助けを求めている人を見つけたときは、**海上保安庁「118」番へ通報**しましょう！！

「118」番による通報を受けると、海上保安庁の電子地図に**通報者の位置が自動で表示**されます！！

### 水に浮くものをわたす！



**楽な姿勢(しせい)**で助けを待ちましょう！



- ・おぼれている人を助けるために、**水に入ることはやめ**ましょう。  
⇒自分の命が**第一**です！
- ・ペットボトルや、クーラーボックスなどの、**水に浮くもの**を、おぼれている人に渡しましょう。